

一般競争入札の実施又は準備状況(該当する項目を選択してください)

平成26年度の事業を行うにあたり、既に一般競争入札を実施済である。  
(入札実施年月日:平成 年 月 日)

---

平成26年度の事業を行うにあたり、一般競争入札の実施に向けて手続中である。  
(実施予定年月日:平成 年 月 日)

---

当該事業において、公募要領で定める一般競争入札を必要とする契約の該当はない。

補助対象経費の内訳				
物品費 事 項	単価(円)	員数	金額(円)	業者選定方法 (契約の相手方)
小 計			0	
人件費・謝金 事 項	単価(円)	員数	金額(円)	業者選定方法 (契約の相手方)
小 計			0	
その他 事 項	単価(円)	員数	金額(円)	業者選定方法 (契約の相手方)
うち「入力作業委託費」 (様式A-53-4「見積書」添付)				
うち「CD-ROM又はDVD-ROM等作成委託費」 (様式A-53-4「見積書」添付)				
うち「著作権使用料」				
うち「その他」				
小 計			0	

(作成上の注意)

※ 「一般競争入札の実施又は準備状況」欄の記載について

平成26年度の事業を行う際に必要とされる契約について、複数年の期間を定めた契約として、平成26年度以前の競争入札により既に契約の相手方を選定済である場合も、「実施済」の項目に■印を付してください。

※ 記載欄が小さく、記入しきれない場合は、適宜、記載欄を広げてください。なお、一枚に収まりきらない場合は、別葉としてください。(別葉を作成した場合は、ページ番号を付すとともに、右肩に課題番号を添書すること。)

※ 「事項」欄には、作業等の内容や品名等がわかるように1件ごとに記入してください。

※ 各費目の「小計」は、「様式A-52-4」の平成26年度所要経費の各費目の金額と一致しますので、転記誤り等のないようにしてください。

※ 「業者選定方法(契約の相手方)」欄は、競争入札により既に選定済である場合は「入札」と記入し、契約の相手方の名称を記入して下さい(競争入札の実施に向けて途中で済である場合は「入札準備中」と記入して下さい)。それ以外(公募要領で定める、一般競争入札が必要とされる金額に満たない金額による契約)の場合は、当該契約相手方の名称を記入して下さい。